

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方B & G海洋センタープール			
管理者名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成31年4月1日	～ 令和6年3月31日
担当課	南区地域総務課			
所在地	区名	南区	住所	南区七穂3番地7
根拠法令	スポーツ基本法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	敷地面積 1,083.1㎡ 鉄骨平屋建 25×13m・幼児用プール 更衣室(2室),事務所 その他 駐車場は野球場と兼用			

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p> <p>(9)本市施策の方向性(南区の健康増進施策の方向性である、健康づくりや運動の習慣化)にあった自主事業の提案・実施に努めること。</p>	

令和3年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間15,000件以上	5,107件	C	目標未達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数 3,000人以上(但し、天候に考慮し評価する)	3,105人	B	目標達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「満足」が65%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「やや満足」「満足」が87%(味方・月潟地区屋内施設全体)	A	目標大幅達成(1割増)
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・回答が必要な苦情・要望なし ・整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施	・社会貢献活動(ボランティア清掃)への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・プール水ろ過機の内部洗浄回数を利用者数に応じ調整	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間250千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	305,900円	A	目標大幅達成(1割増)
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	遵守	A	適正に実施(簡潔かつ丁寧)
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・安全責任者として館長を配置。不在の場合は次席が代行する。 ・危機管理マニュアル周知済み ・避難誘導訓練年2回実施 ・防災危機管理研修を実施	B	目標達成
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・消防訓練を実施 ・応急手当普及員による救命講習会を受講 ・事故報告・重クレーム報告該当なし	A	適正に実施(複数回実施)
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	・事業報告書での利用状況分析及び自己評価に記載	B	目標達成
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・Web研修実施 ・全体研修実施	B	目標達成
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	目標達成
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年1回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	適正に実施(複数回実施)
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	目標達成

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている  
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている  
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

昨年度は中止となった小・中学校の水泳授業や夏期スポーツ教室について、感染対策を徹底しながら開催することができた。また、水辺の安全教室「着衣泳」の開催や「海ごみゼロフェスティバルin味方」と称して施設周辺の清掃活動の実施し、コロナ渦でも7年連続でB&G財団から特A評価を頂いた。施設修繕でB&G財団から助成を受けられるよう特A評価獲得を維持し、きめ細やかな施設管理と質の高い接客で、コロナ渦でも安心して快適にご利用いただけるよう努めていく。

所管課による総合評価(所見)

昨年度中止した夏期スポーツ教室の開催を実施するなどにより、利用者数と使用料収入の目標を達成することができた。また、B&G財団から8年連続で特Aの評価をいただき、適切な施設管理を行っていると言える。今後とも安心・安全に留意した施設管理を実施していただきたい。